**申立事情説明書**

（任意後見）

※　この事情説明書は，申立人（申立人が記載できないときは，本人の事情をよく理解している人）が記載してください。

**第１　申立ての事情について**

１　申立ての経緯について

(1) 任意後見契約の締結の時期及び経緯

契約日　　平成　　年　　月　　日

契約場所　□公証役場　□自宅　□病院・施設　□

事情（何が契機で，どのような経緯で契約するに至ったか）

(2) 今回の任意後見監督人選任事件を申し立てるに至った事情（何が契機で，下記の何を目的に申し立てるに至ったか）

　　当てはまるものすべてを選択してください。

□　預貯金の解約又は保険金，年金，家賃等の受取りのため

□　財産の購入，賃貸借又は処分（相続放棄を含む。）のため

□　金銭借入れ（本人の不動産に担保を設定するのみの場合も含む。）のため

□　その他の財産管理のため

□　施設入所又は福祉サービス契約のため

□　裁判所の手続（遺産分割調停，訴訟等）のため

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　本人の財産の管理状況

本人の財産を現在管理しているのは誰ですか。

□本人自身

□申立人（あなた）

□その他の人（氏名及び本人との関係（続柄）　　　　　　　　　　　　　　　）

□誰が管理しているのか分からない

３　本人の親族について

(1) 本人に配偶者，子，親及び兄弟姉妹がいましたら，その方の氏名，住所等を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 氏名 | 年齢 | 続柄 | 住所／電話番号 |
| １ |  |  |  | 〒　　－（　　 －　　 －　　 ） |
| ２ |  |  |  | 〒　　－（　　 －　　 －　　 ） |
| ３ |  |  |  | 〒　　－（　　 －　　 －　　 ） |
| ４ |  |  |  | 〒　　－（　　 －　　 －　　 ） |
| ５ |  |  |  | 〒　　－（　　 －　　 －　　 ） |
| ６ |  |  |  | 〒　　－（　　 －　　 －　　 ） |
| ７ |  |  |  | 〒　　－（　　 －　　 －　　 ） |

（書ききれない場合は別紙にお書きください。）

(2) 上記親族の中で，この申立てを知っている人がいる場合は，その人の番号欄に○を付けてください。

(3) (2)の親族で，この申立て（申立てをすること自体，任意後見監督人候補者につ　いて等）に対して反対の人がいれば，その人の名前，反対の内容を記載してください。

**第２ 本人の状況について**

１　本人の生活

本人は現在どこで生活していますか。

□自宅（又は親族宅）で生活している。

同居者について

□なし

□あり（氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

自宅（又は親族宅）での介護について

　□介護は受けていない。

　□親族が介護している。

　　（介護者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□介護サービスを受けている

（要支援状態・要介護状態区分 □要支援 □要介護 １・２・３・４・５ ）

□老人ホーム，病院，療養所などの施設に入居している。

施設名

所在地　〒　 －

電話　　　　　－　　　－

入居日　□平成　　年　　月　　日　□平成　　年　　月ごろ

　　　移転の予定について

　　　　□なし

　　　　□あり（平成　　年　　月頃，移転先　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　本人の病歴（病名，認知症や障害の発現時期，受傷時期，受診時期，その後の通院・入院歴等）を記入してください。

（例：平成８年５月脳梗塞，平成９年９月～平成１０年６月○○病院入院）

３ 本人の経歴をできるだけ詳しく記入してください。

(1) 生活歴（出生，結婚，出産等）

|  |  |
| --- | --- |
| 大・昭・平　 ・　 ・ | 人きょうだいの　　番目として出生 |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |

(2) 学歴・職業歴

|  |  |
| --- | --- |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |
| 大・昭・平　 ・　 ・ |  |

４　本人に関して，これまでに家庭裁判所の手続を利用したことがありますか。

□ない

□ある

時期　　　平成　　年　　月頃

裁判所名　　　　　　家庭裁判所　　　　　支部・出張所

申立人名

事件番号　平成　　年（家）第　　　　　　号

事件名　　□後見開始　□保佐開始　□補助開始　□任意後見監督人選任

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

５　本人のこの申立てに対する認識について

(1) 本人は任意後見契約を締結したことを記憶していますか。

□記憶している。

□記憶していない。

(2) 本人は任意後見監督人を選任（契約を発効）することに同意していますか。

□同意している。

□同意していない。

□わからない（本人が理解できない場合も含む。）。

６　本人の現在の状況について

(1) 裁判所まで来ることは

□可能である。

□不可能，又は容易に来ることはできない。

(2) 会話能力について

□会話は成り立つ。

□話はできるが，意味が通じない。

□発語はできない。

(3) 本人が裁判所へ来ることができなければ，家庭裁判所調査官が本人のところへ伺いますが，留意すべき点（訪問可能な時間帯，訪問する際の本人の精神面への注意等）があれば記入してください。

|  |
| --- |
| 記入した年月日　平成　　年　　月　　日記入者の氏名　　　　　　　　　　　　　印　　　　申立人との関係　□申立人本人　□その他（　　　　　　　　）平日昼間の連絡　携帯電話　　　　－　　　－　　　　　　　　　　　　　勤務先等　　　　－　　　－　　　　（名称　　　　　　　　） 　　　　裁判所名での連絡　□よい　□差し支える |